



新緑の季節になりました。ゴールデンウィークも終わり、運動会の練習も始まりました。新たな学年での生活にも徐々に慣れてきた頃でしょうか。疲れたときは、ホッと一息図書館を利用して読書でリフレッシュしてみるのはいかがでしょうか？四中図書館は新しい司書が入りました。5月より司書二人交代で図書館を開館しています。月・水・金は3階図書館開館しています。たくさん利用して本の世界を広げましょう。

5月生まれです！



レイチェル・カーソン

レイチェル・カーソン

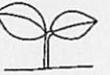
1907-1964

アメリカの海洋生物学者で、作家としても活躍しました。『沈黙の春』という作品で、当時使用されていた農薬が引き起こす深刻な環境汚染を世に知らしめ、大きな反響を呼びます。

遺作となった『センス・オブ・ワンダー』は「神秘さや不思議さに目を見はる感性」を生涯持つことの大切さを説いた、写真入りの美しい本です。四中図書館でも所蔵しています。ぜひ読んでみてくださいね！

(1907年5月27日生まれ)

中学生生活の日常を描いた本はありますか？



『Teen Age』角田光代ほか：著 913テ

十代の揺れ動く心模様を鮮明に描いた、作家7人のアンソロジー（角田光代・瀬尾まいこ・藤野千夜・柳月美智子・野中ともそ・島本理生・川上弘美）あなたの気持ちにぴったりの作家や小説に出会えるかも・・・。

『13歳のシーズン』

あさの あつこ：作 913あ

茉里・深雪・真吾・千博の男女4人は中学で同じクラスになります。小学生のときとは違う友達との距離の取り方や家族関係の変化でぎくしゃくする複雑な気持ち、ときめく恋心…さまざまなことを経験していく4人でしたが、夏休みの宿題を一緒にすることになり、トラブルが発生してしまいます。はたして4人の関係は・・・？

『十四歳日和』

水野瑠見：作 913ミ

仲良しだと思っていた女子のグループの中で居場所を探す葉子。小学生のときから幼なじみの芙美と中学生になってからの距離感に戸惑うたける。思いがけず芸能オーディションに受かってしまった律。成績一番を目指す大地。14歳のそれぞれの心の変化と成長を描くストーリー。

『サッカーボーイズ15歳』

はらだみずき：作 913ハ

サッカーボーイズ シリーズ4作目。

桜が丘中学サッカー部に新しい顧問がやってきた。新しい監督のやり方に戸惑いと不満を感じている部員が多いなか、大事な試合の前にキャプテンの遼介はある思いがあった。遼介の思いとは・・・？サッカーをめぐる青春物語。

俳句はありますか？

目には青景山ほととぎす初鯉 はつろ

山口素堂

山口素堂は江戸時代前期の俳人で、松尾芭蕉とも親交がありました。この俳句は「初物」好きな江戸の人たちにとっても愛されたそうです。

新茶の香真昼の眠気転じたり

小林一茶

新茶は八十八夜前後に摘み取った新芽で作られます。一茶は、眠気も覚めるほどのよい香りだと感じたのでしょうか。

